

エネルギー研究教育機構（研究推進部門）の
コーディネーター（教授）の公募について

九州大学エネルギー研究教育機構は、平成 28 年 10 月 1 日にエネルギーに関する多様な理工学および社会科学の統合・融合によって、グローバルに深刻化するエネルギー・環境・経済の複合問題の解決と持続発展可能な社会の実現を目指す全学的組織として設置されました。

この度、令和 4 年度から添付資料のように本機構の改組に伴い、下記のとおり本機構のコーディネーター（教授）を国際公募します。

なお、本機構の詳細については、ホームページ <https://q-pit.kyushu-u.ac.jp/> を参照ください。

記

1. 募集人員：教授 1 名（任期あり：採用日から 5 年間。審査の上、再任されることがあり得ます。）
2. 所 属：エネルギー研究教育機構
3. 職 務：
 - ・ クラスター¹⁾ならびにモジュール²⁾の研究動向や研究成果を把握し、エネルギー関連の研究戦略の策定や研究プロジェクトの獲得支援などの取り組みをコーディネート（企画・実践）します。
 - ・ 本機構の研究活動に関する事前のプロモーション活動ならびに本機構の研究教育成果の情報発信を行います。
 - ・ 学内、国内外の研究情報や地域の社会的課題等の収集・分析を行います。
 - ・ その他、研究推進部門におけるコーディネート業務を行います。
4. 専門分野：エネルギー・環境分野全般
5. 応募条件：次の各号の条件をいずれも満たす者
 - (1) 博士あるいは Ph.D. の学位を有する者、またはそれと同等以上の能力を有すると認められる者
 - (2) エネルギー分野全体を俯瞰することができる知見・経験を有する者

(3) エネルギー分野における研究で、国際的な業績を有する者

6. 求める人材像

- (1) コーディネーターとして、文理に亘るエネルギー分野の研究・社会実装の推進役を果たせる者
- (2) 材料デバイスから、システム、社会までの幅広い分野間の橋渡し役を果たせる者
- (3) 本機構のミッションを理解し、その組織運営に貢献できるマネジメント能力を有する者
- (4) 本学のダイバーシティ推進に寄与できる者

7. 着任時期：令和4年4月1日

8. 提出書類（提出書類は電子媒体で提出ください。）

- (1) 履歴書（写真貼付、学歴、職歴、資格を記載、連絡先とメールアドレスを明記ください。）
- (2) 研究、教育、組織運営等に関する業績書（例：論文・著書・特許、学会発表・講演等の研究教育活動、公開講座や公的組織等での社会活動、国際機関の役職等国際機関における活動、国際機関・政府・自治体・研究機関等との連携に関する経験等）
- (3) 研究業績のうち、主要なものを最大5件選定し、それらをA4判用紙1ページ以内（1件当たり200字程度）で列記するとともに、それぞれのエビデンスとなる資料（論文別刷等、各1部）を添付ください。
- (4) これまでの研究活動（技術開発や社会実装を含む。）、プロジェクトマネジメント、人材育成、組織運営などの概要（A4判用紙2ページ以内。2,000字程度）
- (5) 応募の動機と着任後のコーディネーターとしての職務に関する抱負（A4判用紙2ページ以内。2,000字程度）
- (6) 外部資金獲得状況（科学研究費、共同研究、受託研究、その他に分類し、代表・分担の別を明記ください。）
- (7) 応募者について問い合わせのできる方2名の氏名と連絡先（氏名、所属、職、メールアドレス、電話番号を記述したもの）、2名のうち1名以上からの推薦状

9. 応募期限：令和3年10月11日（月）17時（必着）

10. 選考方法：一次選考（書類審査）および二次選考（面接審査）を実施

※面接の際の旅費等は自己負担とします。

※面接は原則として対面で行いますが、オンライン面接にも対応します。

11. 書類提出先：

提出先：iq-somu@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学 I²CNER・Q-PIT 共通事務支援室 総務・人事グループ

※メールの件名に「教員（研究推進部門コーディネーター）の応募」と記載ください。

※提出書類は PDF ファイルにて作成し、添付してください。(1)～(7)（推薦状を除く。）の提出書類は、それぞれ1つのファイルとし、ファイル名に1～7の番号を記載ください。

※ファイルサイズの合計が5MBを超える場合は、事前にメールにてお知らせください。提出用の URL をお送りします。

※応募を受け付けた場合、必ずメールにて返信を行います。提出後、3営業日以内に返信が無い場合は、お問い合わせください。

※推薦状は推薦者の方から直接、提出先メールアドレスまで提出ください。

12. 問合せ先：

九州大学 I²CNER・Q-PIT 共通事務支援室 西村 大

TEL： 092-802-6082

E-mail： iqhosa@jimu.kyushu-u.ac.jp

13. その他：

- ・九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員選考を行います。

九州大学男女共同参画推進室の詳細はこちら <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>

- ・九州大学では、「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の促進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- ・九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- ・提出書類は選考以外の目的には使用しません。
- ・賃金：年俸制（令和2年度4月1日導入の新たな年俸制）が適用されます。

(用語説明)

1) クラスター

本機構に「エネルギー材料デバイス」、「エネルギーシステム」および「エネルギー社会」の三つのクラスターを設置する。本学におけるエネルギー分野あるいは関連分野の研究を実施している教員は、いずれかのクラスターに参画し、本機構が目的とする分野横断的な先

端研究を推進できる。

2) モジュール

クラスターに参画する研究者が、本機構が目的とする分野横断的な先端研究と併せて提案する研究組織（ただし、提案が承認された場合に限る。）

3) 教育推進部門の役割

- ・分野横断的な人材育成を行うためのエネルギー教育プログラムの開発、運営および関連業務
- ・エネルギー関連科目の調査、分析および関連業務
- ・エネルギーに関連する学府・専攻の博士課程学生の奨学支援および関連業務
- ・その他エネルギー教育に関連する業務

4) 研究推進部門の役割

- ・分野横断的な先端エネルギー研究の推進および関連業務
- ・本機構のエネルギー研究におけるゲートウェイ機能の構築および関連業務
- ・学際的エネルギー研究グループの創設および関連業務
- ・エネルギー研究成果の外部発信および関連業務
- ・その他エネルギー研究に関連する業務

5) 社会デザイン部門の役割

- ・脱炭素社会のグランドデザインの提示および関連業務
- ・エネルギー研究成果の実用化および関連業務
- ・エネルギー研究に関する企業や自治体からの要望・相談および関連業務
- ・エネルギーに関する共同研究および受託研究の推進、インキュベーションおよび関連業務
- ・その他のエネルギーに係る社会的課題の解決への取組および関連業務